

栃木市のぶどう

「ウーヴァ」という言葉はポルトガル語やラテン語等で「ぶどう」を意味する。栃木ウーヴァFCのエンブレムにもぶどうがあしらわれており、このエンブレムは以前サッカー雑誌でも取り上げられた。ぶどうは、栃木市の象徴でもあるのだ。明治末期、大平地区でぶどうの栽培が始まり、昭和四十八年には多数のぶどう農家が集結。北関東最大と言われる観光農園一大平町ぶどう団地が結成された。北西部に関東山地があり水源に恵まれたこの土地は、ぶどうの生育にうってつけ。水はけの良い関東ローム層という土壌も、ぶどうの成長を後押しする。地形だけではなく、温暖で晴天率が高い気候も恵みの一つだ。初夏の陽射しをたっぷり浴びたぶどうは、梅雨時の季節から秋口にかけて食べ頃を迎える。品種によって旬を迎える時期は異なるので、食べるぶどうをその時々に応じて変えるのもおすすめ。また「とちぎ小江戸ブランド」に認定された加工食品も存在するので、これらを取り寄せて賞味するといった楽しみ方もある。ぶどうには多くの栄養が含まれており、疲労回復に最適だ。美味しく食べて暑い夏を乗り切りたい。

岡崎市のぶどう

栃木市と同様に、岡崎市にもぶどうの名産地がある。駒立(こまだち)地区には七つのぶどう園が点在しており、夏になればぶどう狩りを楽しむ人たちが賑わう。当地は養蚕が盛んな地域であったが、それに代わる新たな産業として戦後まもなくぶどうの栽培を始めた。山間で水の豊富な土地を活かし、三名程の先駆者により第一歩を踏み出す。徐々にその規模は拡大し、五十年以上が経過した今では年間五万名以上の人々が夏の味覚を堪能するそうだ。栃木市と同じように、ぶどうそのものを味わうことも加工品を味わうことも出来る。また、それ以外にもプールや釣堀で涼を得るといふ楽しみ方も、筆者も何度か足を運んでいるが、家族や気の合う仲間たちと過ごす時間は良い夏の思い出だ。ちなみに「ブルーム」と呼ばれる白い粉が表面についているぶどうが美味しいとのこと。この他、枝が濃い茶色のものや、日当たりの良い場所になっているぶどうが美味しいようだ。近場で楽しめる地元岡崎の観光スポットへ、是非足を運んでいただきたい。

家内安全・必勝祈願

福 頭の神様
福ヶ迫神社

今節のイベント情報

○グレート家康公「葵」武将隊とオカザえもん来場

地元の人気者である武将隊とオカザえもんが、マルヤスの応援に駆けつけてくれました！試合前のお出迎えと試合後のお見送り、そして演舞披露にクイズ大会にと縦横無尽の大活躍！詳細は左記をご参照ください。

【お出迎え&お見送り】

刻 試合前と試合後
於 入場口

【演舞披露】

刻 十二時四十分
於 スタンド正面

【謎掛け三本勝負】

刻 十二時十分 一部
於 スタンド正面

なお「謎掛け三本勝負」の勝者を予想していただくと、抽選で素敵な賞品が当たります！投票所はグッズショップに設けておりますので、是非ご投票ください！

※予想が外れてしまっても筆者が八戸戦で買って来た「縁起の良い青森土産」が当たるかも？希望者にはスタジアムDJのサインも！

○JFL Enjoy

Presented by Umbro

今節はJFLオフィシャルスポンサーであるUmbro様のご協力の下、サッカー教室を実施いたします。

刻 十時～十一時
於 ピッチ内

○ウエルカムミュージックサーピス

2ndステージも懲りずに継続！今節は栃木市出身の女優 山口智子さんの代表作にちなんだ名曲をチョイスしております！栃木ウーヴァFCサポーターの皆様、お楽しみに！

本日の
ボールパーソン

本日のボールパーソンは、東海学園高校サッカー部の皆さんです。試合運営へのご協力、誠にありがとうございます。ご来場の皆様、是非温かい拍手をお送りください。

取材・執筆・文責
スタジアムDJ